

2026年2月25日

ウェザーニューズ、2026年の第四回桜開花予想を発表

**2026年の桜開花 3/22 東京から開始 西・東日本は平年並、北日本で早い予想
～全国 1,300 か所以上のお花見名所の開花・満開予想をウェザーニューズアプリで公開～**

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:石橋 知博)は、2026年シーズンの「第四回桜開花予想」を発表しました。今年の桜(ソメイヨシノ)の開花は、西日本と東日本は平年並、北日本は平年並から非常に早い開花になる予想です。3月22日の東京から全国の桜の開花はスタートし、翌23日には福岡、高知、横浜が続く見込みです。3月中には西日本や東日本の各地で続々と開花を迎え、4月上旬には東北南部でも咲き始めるとみえています。4月下旬には北海道に桜前線が上陸する予想となっています。

今回より実施している「桜のつぼみ調査」の結果では、全国的に「まだ小さく硬い」つぼみが主流ですが、西日本と東日本では一部で「先が黄色に」変化し始めています。北日本では硬い状態にあるものの、早ければ東北で3月上旬、北海道でも3月下旬からつぼみに変化が現れる見通しです。

全国 1,300 か所以上のお花見名所の開花・満開予想はウェザーニューズのアプリやウェブサイトの「さくら開花情報」からご覧いただけます。なお、第五回桜開花予想は3月4日に発表予定です。

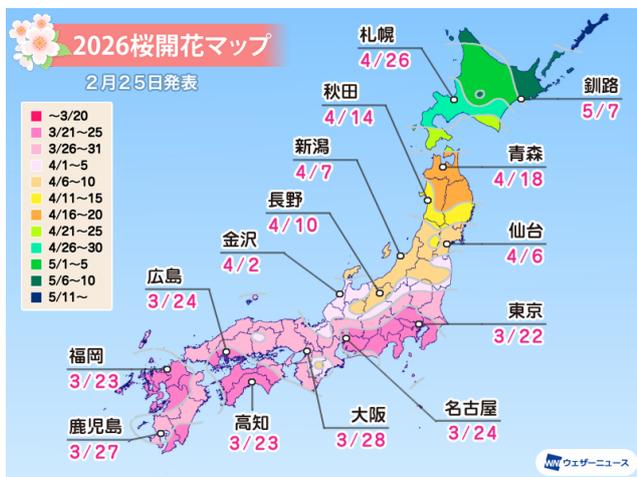
ポイント

1. 桜の開花スタートは東京で3月22日予想
2. 開花時期は西日本と東日本で平年並、北日本で平年並～非常に早い見込み
3. 「桜のつぼみ調査」では「まだ小さく硬い」つぼみが目立つものの、西・東日本は「先が黄色に」変化し始める

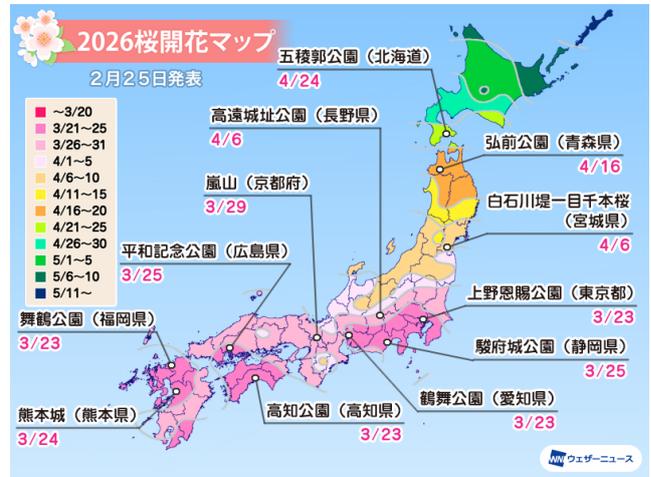
本プレスリリースの素材のダウンロード	ウェザーニューズ「さくら開花情報」
https://jp.weathernews.com/news/55147/	https://weathernews.jp/sakura/

◆2026年「第四回桜開花予想」

＜全国の開花スタートは東京で3月22日予想＞



各都市の桜開花予想



名所の桜開花予想

2026年の桜の開花は、西日本と東日本は平年並、北日本は平年並から非常に早い開花になる予想です。開花の始まりは3月22日の東京で、23日に福岡、高知、横浜が続きます。3月中には、西日本と東日本の各地で

続々と開花を迎える予想です。4月上旬には東北南部で咲き始め、桜前線は4月下旬に北海道に上陸する見込みです。北海道では4月24日に函館から開花が始まり、5月上旬にかけて道内各地で開花するとみえています。

西日本や東日本では開花から1週間～10日ほどで満開を迎え、満開の時期は平年並になる予想です。東京では3月31日に満開となる見込みです。北日本では開花から5日ほどで満開を迎え、平年より早い満開になるとみえています。特に東北や北海道では平年より1週間ほど満開が早くなる場所があります。お花見の計画は早めに立てるのがオススメです。

<第三回(2/12発表)からの変化点>

最新の3月の予想気温が前回予想時よりも低い傾向となったため、西日本や東日本では開花予想日を1日遅らせた地点があります。

	西日本	東日本	北日本
開花時期(平年比)	並	並	並～非常に早い
花芽の休眠打破	行われたとみられる	行われたとみられる	行われたとみられる
開花に影響する時期の気温傾向(平年比)	3月:並～やや低い	3月:並～やや高い 4月:高い	3月:高い 4月:高い 5月:やや高い(北海道)
開花に影響する時期の気温傾向(昨年比)	3月:低い	3月:低い 4月:並	3月:並 4月:並 5月:低い(北海道)

<「桜のつぼみ調査」による桜の生長状況>

「桜のつぼみ調査」(※)の結果、全国的に「まだ小さく硬い」状態のつぼみが最も多くなりました。西日本や東日本では先週末の連休中は季節先取りの暖かさとなった日もあり、「先が黄色に」変化したつぼみも見られます。西日本や東日本では「先が黄色に」変化したつぼみがみられましたが、昨年と同様の所が多くなっています。

北日本では、ほぼ全てのつぼみが「まだ小さく硬い」状態でした。過去の調査結果を参考にすると、早ければ東北では3月上旬から、北海道では早いところで3月下旬から変化が現れ始めそうです。



※ 「桜のつぼみ調査」について

ウェザーニューズでは、全国の桜の生長状況を調べるため、全国のウェザーニューズのユーザーと共に「桜のつぼみ調査」を実施しています。本調査では、つぼみの生長を7段階(“まだ小さく硬い”“先が黄色に”“先が緑に”“半分以上が緑に”“先がピンクに”“花びらが見えた”“花の軸が伸びきった”)で写真と共に報告していただきます。つぼみの現在の状態を細かく把握することで、より高い精度で開花日を予想できるようになります。調査結果を加味した最新の開花予想を毎週水曜日に発表します。



つぼみの生長ランク

＜寒気の影響で休眠打破は完了、3月の気温は西・東日本で平年並、北日本で高い＞

桜の花芽(生長すると花になる芽)は気温の高い夏に作られ、気温が下がってくる晩秋～初冬に一度生長を止め「休眠」に入ります。この花芽が真冬の厳しい寒さに一定期間さらされることで眠りから目覚めるのが「休眠打破」です。その後、春の暖かさに促されることで、つぼみは開花へと向かいます。桜の開花には、冬の寒さと春の暖かさの両方が必要です。

・ 休眠打破の振り返り

今冬は断続的に冬型の気圧配置となり、日本列島には度々強い寒気が南下しました。特に1月中旬以降は厳しい寒波に見舞われたことで、桜の花芽の休眠打破に必要な気温低下もありました。このため、全国的に休眠打破は行われたとみられます。

・ 生長期(休眠打破後～開花まで)

2月は厳寒の日もありましたが、先週末は季節を先取りしたような暖かさとなりました。このため、つぼみの生長は少しずつですが進んでいるとみられます。3月初めにかけては平年を上回る気温が予想されているため、つぼみの生長が進みそうです。

開花時期への寄与が大きい3月の気温は、西日本や東日本で概ね平年並ですが、近畿では平年よりやや低く、関東甲信ではやや高くなる見込みです。天候は周期的に変化し、生長が足踏みする日があるものの、晴天時の日中の暖かさがつぼみの生長を後押し、開花時期は西日本や東日本で平年並となる予想です。

これからつぼみの生長が始まる北日本では、3月の気温は平年より高く、4～5月の気温も平年よりやや高いか高くなる予想です。開花時期は東北で平年並かやや早く、北海道では多くの地域で平年より早い開花となりそうです。

※本プレスリリースでは、開花について以下のように定義しています。

平年	: 1991～2020年の平均値
非常に早い	: 基準より7日以上早い
早い	: 基準より5～6日早い
やや早い	: 基準より3～4日早い
並	: 基準との差が2日以内
やや遅い	: 基準より3～4日遅い
遅い	: 基準より5～6日遅い
非常に遅い	: 基準より7日以上遅い



◆各都市の開花予想日 ソメイヨシノ標本木(*はエゾヤマザクラ)

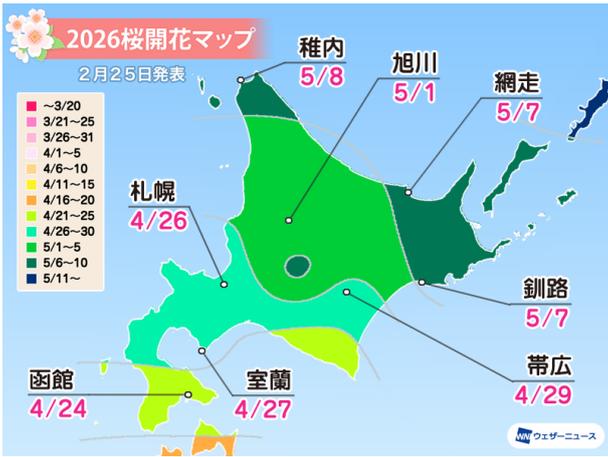
エリア	都市	開花予想日	満開予想日	平年開花日	昨年開花日	平年満開日	昨年満開日
北海道	札幌	4/26	4/30	5/1	4/23	5/6	4/27
	稚内(*)	5/8	5/12	5/13	5/7	5/16	5/10
	旭川(*)	5/1	5/4	5/4	4/30	5/7	5/2
	網走(*)	5/7	5/10	5/10	5/8	5/13	5/10
	釧路(*)	5/7	5/10	5/16	5/7	5/19	5/9
	帯広(*)	4/29	5/2	5/2	4/28	5/5	5/3
	室蘭	4/27	5/2	5/4	4/26	5/9	5/3
	函館	4/24	4/28	4/28	4/23	5/2	4/28
東北	青森	4/18	4/23	4/22	4/17	4/26	4/22
	秋田	4/14	4/19	4/17	4/15	4/22	4/18
	盛岡	4/16	4/21	4/18	4/16	4/24	4/19
	仙台	4/6	4/11	4/8	4/4	4/13	4/10
	山形	4/11	4/16	4/13	4/9	4/18	4/14
	福島	4/5	4/9	4/7	4/4	4/11	4/8
関東甲信	水戸	3/28	4/4	3/30	3/27	4/6	4/8
	宇都宮	3/28	4/4	3/30	3/28	4/6	4/9
	前橋	3/28	4/4	3/29	3/28	4/5	4/7
	熊谷	3/25	4/1	3/27	3/27	4/3	4/7
	東京	3/22	3/29	3/24	3/24	3/31	3/30
	銚子	3/29	4/6	3/30	3/27	4/6	4/7
	横浜	3/23	4/1	3/25	3/25	4/1	4/4
	長野	4/10	4/15	4/11	4/8	4/16	4/13
北陸	甲府	3/24	3/30	3/25	3/26	4/2	4/4
	新潟	4/7	4/12	4/8	4/6	4/13	4/9
	富山	4/2	4/7	4/3	4/2	4/8	4/6
	金沢	4/2	4/7	4/3	3/29	4/8	4/6
東海	福井	4/2	4/7	4/1	4/4	4/7	4/9
	静岡	3/25	4/2	3/24	3/26	4/2	4/3
	名古屋	3/24	4/1	3/24	3/26	4/2	4/4
	岐阜	3/24	4/1	3/25	3/25	4/2	3/31
近畿	津	3/28	4/3	3/29	3/28	4/3	4/2
	彦根	4/2	4/9	4/1	4/4	4/8	4/9
	京都	3/28	4/4	3/26	3/27	4/4	4/5
	大阪	3/28	4/4	3/27	3/27	4/4	4/4
	神戸	3/29	4/5	3/27	3/27	4/5	4/6
	奈良	3/29	4/4	3/28	3/28	4/4	4/4
中国	和歌山	3/26	4/3	3/24	3/26	4/3	3/30
	岡山	3/29	4/5	3/28	3/28	4/4	4/5
	広島	3/24	4/2	3/25	3/26	4/3	4/2
	松江	3/29	4/5	3/29	3/27	4/5	4/2
	鳥取	3/29	4/4	3/29	3/27	4/5	4/4
四国	下関	3/27	4/5	3/26	3/26	4/4	4/4
	高松	3/27	4/4	3/27	3/26	4/4	4/3
	徳島	3/28	4/5	3/28	3/26	4/4	4/6
	松山	3/25	4/3	3/24	3/25	4/3	3/30
九州	高知	3/23	3/31	3/22	3/23	3/30	3/28
	福岡	3/23	3/31	3/22	3/25	3/31	3/28
	大分	3/26	4/4	3/24	3/25	4/4	4/4
	長崎	3/25	4/2	3/23	3/24	4/2	3/31
	佐賀	3/25	4/3	3/24	3/25	4/2	4/2
	熊本	3/24	4/2	3/22	3/23	4/1	3/28
	宮崎	3/25	4/3	3/23	3/24	4/2	4/2
鹿児島	3/27	4/7	3/26	3/24	4/5	4/7	

◆名所の開花予想日

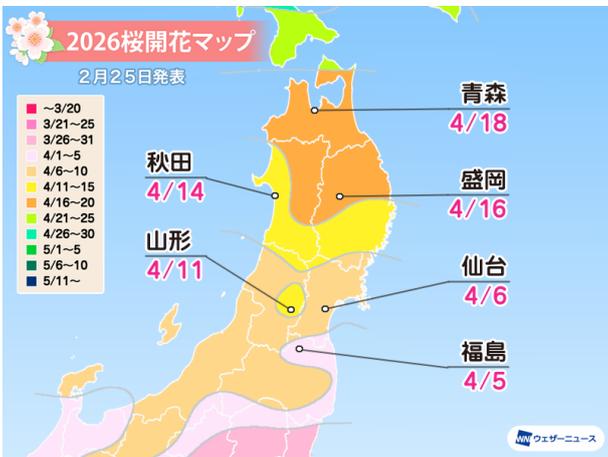
エリア	都道府県	スポット名	開花予想日	満開予想日
北海道	北海道	五稜郭公園	4/24	4/28
		二十間道路桜並木 (エゾヤマザクラ)	4/25	4/29
東北	青森	弘前公園	4/16	4/22
	秋田	桧木内川堤のソメイヨシノ	4/19	4/23
	岩手	北上展勝地	4/13	4/20
	宮城	白石川堤一目千本桜	4/6	4/12
	山形	霞城公園	4/11	4/17
	福島	開成山公園	4/8	4/13
関東甲信	茨城	平和通り	3/28	4/6
	栃木	八幡山公園	3/28	4/4
	群馬	前橋公園	3/28	4/4
	埼玉	幸手権現堂桜堤 (県営権現堂公園)	3/26	4/3
	東京	上野恩賜公園	3/23	3/30
	千葉	千葉公園	3/25	4/3
	神奈川	三溪園	3/23	4/1
	長野	高遠城址公園 (タカトオコヒガンザクラ)	4/6	4/12
	山梨	大法師公園	3/24	3/31
	新潟	新潟県立烏屋野潟公園	4/7	4/13
北陸	富山	舟川ベリ	4/5	4/11
	石川	特別名勝兼六園	4/2	4/7
	福井	足羽山公園	4/2	4/8
	静岡	駿府城公園	3/25	4/5
東海	愛知	鶴舞公園	3/23	4/1
	岐阜	新境川堤	3/26	4/3
	三重	宮川堤	3/28	4/4
	滋賀	彦根城	4/1	4/7
近畿	京都	嵐山	3/29	4/6
	大阪	大阪城公園	3/28	4/4
	兵庫	姫路城	3/27	4/5
	奈良	郡山城跡	3/29	4/5
	和歌山	和歌山城	3/26	4/2
	岡山	岡山後樂園	3/29	4/6
中国	広島	平和記念公園	3/25	4/1
	島根	松江城山公園	3/30	4/6
	鳥取	打吹公園	3/28	4/3
	山口	香山公園	3/27	4/2
	香川	特別名勝栗林公園	3/27	4/4
四国	徳島	眉山公園	3/27	4/2
	愛媛	松山城山公園	3/25	4/1
	高知	高知公園	3/23	3/31
	福岡	舞鶴公園	3/23	4/1
九州	大分	平和市民公園	3/29	4/8
	長崎	立山公園	3/25	4/2
	佐賀	小城公園	3/24	3/31
	熊本	熊本城	3/24	3/31
	宮崎	西都原古墳群	3/27	4/4
	鹿児島	吉野公園	3/26	4/4

※上記の表は、全国 1,300 か所以上のお花見名所から都道府県ごとに 1 か所(北海道は 2 か所)をピックアップしています。

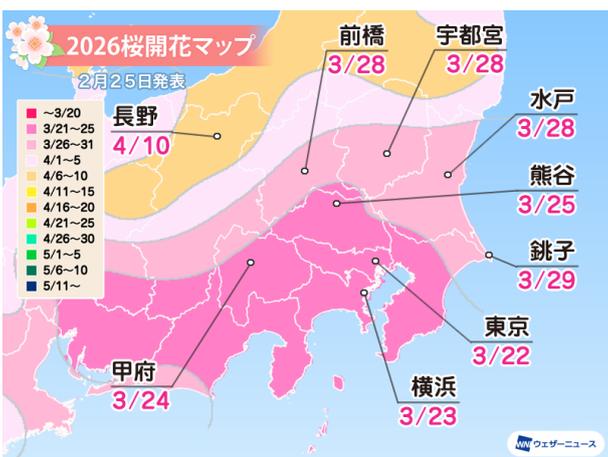
◆各エリアの桜開花予想



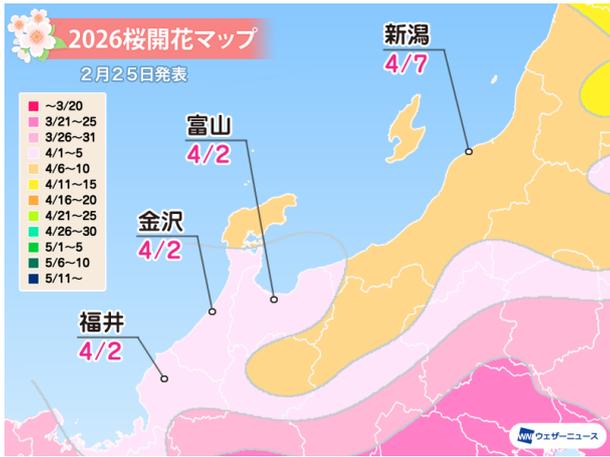
【北海道】桜前線は4月下旬に上陸 函館は4月24日に開花
北海道の桜の開花は平年よりやや早いから非常に早い予想です。昨年と比べると同時期かやや遅い開花となります。「桜のつぼみ調査」では全てのつぼみが「まだ小さく硬い」状態でした。早ければ3月下旬からつぼみに変化が現れ始めるとみえています。4月の気温は平年より高く、5月は平年よりやや高い予想です。この暖かさが開花を後押しする一方、寒気の影響を受ける日もあるため、記録的な早さの開花にはならないとみえています。桜前線は4月下旬に道南へ上陸し、4月24日に函館で、26日には札幌で開花します。道内で最も開花が遅い稚内では5月8日の開花を予想しています。開花から5日以内に満開を迎え、4月28日に函館、30日に札幌が満開となる予想です。満開時期は平年よりやや早いから非常に早い予想で、五稜郭公園(函館市)では4月24日に開花し、28日に満開を迎える見込みです。



【東北】4月5日に福島から開花開始 弘前公園は4月16日に開花
東北の桜の開花は平年並かやや早い予想です。昨年と比べても同時期の開花となります。「桜のつぼみ調査」では、ほとんどのつぼみが「まだ小さく硬い」状態にあります。早ければ3月上旬から少しずつつぼみに変化が現れ始めるとみえています。3~4月の気温は平年より高くなる予想ですが、天気は周期的に変化し、開花直前は寒気の影響を受ける日もあるため、開花時期は南部で平年並、北部は平年よりやや早くなる地点が多くなりそうです。4月5日に福島から開花がスタートし、6日には仙台が続きます。4月中旬にかけて東北北部でも開花する予想です。開花から満開までは5日前後の見通しで、福島では4月9日、仙台では11日に満開を迎える予想です。23日には青森でも満開となります。満開時期も南部が平年並、北部は平年よりやや早く、昨年と同時期の満開となりそうです。弘前公園(青森)では4月16日に開花し、22日に満開を迎える予想です。



【関東甲信】開花スタートは東京から！3月22日開花予想
関東甲信の桜の開花は平年並の予想です。昨年と比べても同時期の開花となります。前回の予想より3月の予想気温が低い傾向となったため、開花予想日を1日遅らせました。「桜のつぼみ調査」では「まだ小さく硬い」つぼみが最も多いものの、一部では「先が黄色に」変化し始めたものも見られました。昨年とつぼみの生長と比べても同程度のペースです。3月の気温は平年よりやや高くなる予想ですが、天気は周期変化し、開花直前は気温の変動が大きくなるため、開花時期は平年並となります。全国に先駆けて3月22日に東京で開花し、23日には横浜が続きます。関東北部でも3月中に開花し、4月10日には長野でも開花する予想です。開花から8日前後で満開を迎え、3月29日に東京、30日に甲府で満開となります。15日には長野でも満開となる予想です。満開時期は平年並、昨年と比べると同時期からやや早い満開となりそうです。上野恩賜公園(東京)では3月23日に開花し、30日に満開を迎える予想です。



【北陸】 4月2日に富山、金沢、福井の北陸三県で開花

北陸の桜の開花は平年並の予想です。昨年と比べると同時期かやや遅くなります。前回の予想より3月の予想気温が低い傾向となったため、開花予想日を1日遅らせました。

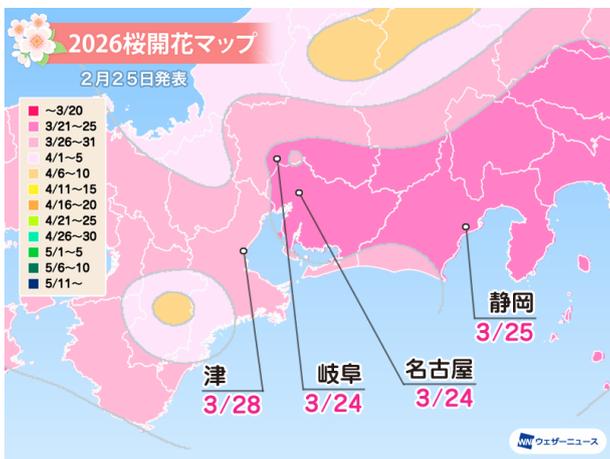
「桜のつぼみ調査」では「まだ小さく硬い」つぼみが最も多いものの、一部では「先が黄色に」変化し始めたものも見られました。今年のつぼみの生長と比べても同程度のペースです。

3月の気温は平年並ですが、4月になると平年より高くなる予想です。天気が周期的に変化し、寒気の影響を受けて雨や雪の降る日があるものの、開花直前は晴れる日が多くなります。このため、開花時期は平年並となる見込みです。

4月2日に富山、金沢、福井から開花が始まり、7日には新潟で開花する予想です。

開花から5日ほどで満開を迎え、4月7日に富山や金沢、福井、12日には新潟でも満開を迎えます。満開時期は平年並で、昨年と比べると同時期かやや遅い満開となりそうです。

特別名勝兼六園(石川)では4月2日に開花し、7日に満開となる予想です。



【東海】 3月24日に岐阜と名古屋で開花開始

東海の桜の開花は平年並の予想です。昨年と比べても同時期の開花となります。前回の予想より3月の予想気温が低い傾向になったため、開花予想日を1日遅らせました。

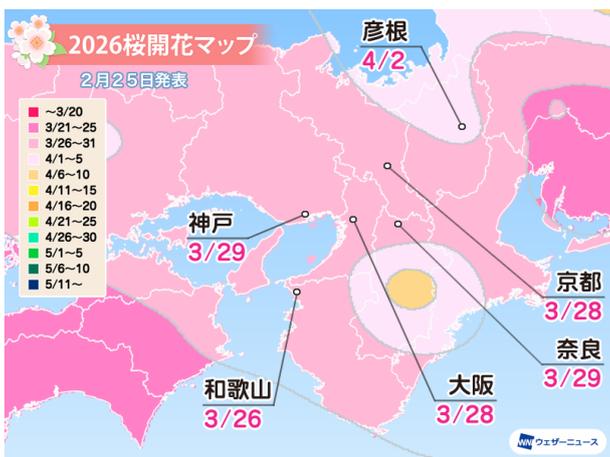
「桜のつぼみ調査」では「まだ小さく硬い」つぼみが最も多いものの、一部では「先が黄色に」変化し始めたものも見られました。今年のつぼみの生長と比べても同程度のペースです。

開花の時期に影響する3月の気温は平年並の予想で、桜の開花時期も平年並となりそうです。

3月24日に名古屋、岐阜から開花する予想です。25日には静岡、28日に津も開花する予想です。

開花から1週間前後で満開を迎え、4月1日に岐阜と名古屋、2日に静岡、3日には津でも満開を迎えます。満開時期は平年並で、昨年と比べると同時期かやや早い満開となりそうです。

鶴舞公園(愛知)では3月23日に開花し、4月1日に満開を迎える予想です。



【近畿】 3月26日に和歌山で開花 28日には大阪や京都で開花

近畿の桜の開花は平年並の予想です。昨年と比べても同時期の開花となる場所が多くなる見込みです。3月の予想気温が低い傾向になったため、開花予想日を1日遅らせました。

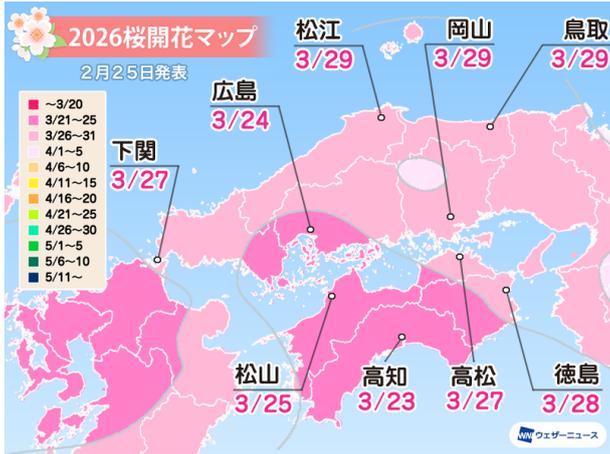
「桜のつぼみ調査」では「まだ小さく硬い」つぼみが最も多いものの、一部では「先が黄色に」変化し始めたものも見られました。先週末の連休中は季節先取りの暖かさとなった日があり、昨年よりも少し生長のペースが早くなっているようです。

3月の気温は平年に比べるとやや低くなりますが、開花直前は晴れる日が多くなる予想です。この日中の暖かさがつぼみの生長を後押しするため、開花時期は平年並になるとみえています。

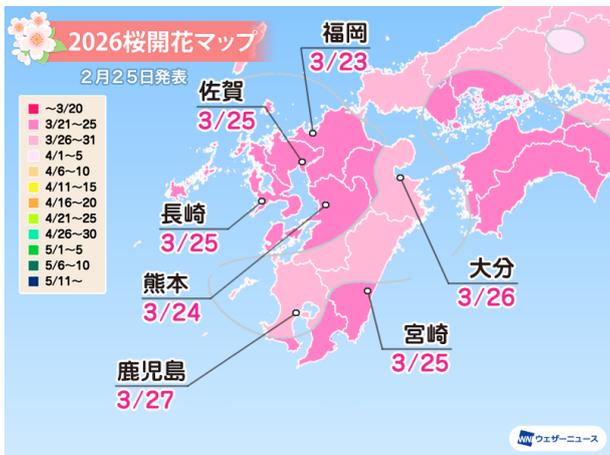
3月26日に和歌山から開花が始まり、28日には大阪や京都が続く予想です。

開花から7日前後で満開を迎え、4月3日に和歌山、4日には大阪や京都、奈良で満開を迎える見込みです。満開時期は平年並で、昨年と同時期かやや遅い満開となります。

大阪城公園(大阪)では3月28日に開花し、4月4日に満開を迎える予想です。



【中国・四国】 3月23日に高知で開花 24日には広島で開花
 中国・四国の桜の開花は平年並の予想です。昨年と比べても同時期の開花となる場所が多くなる見込みです。3月の予想気温が低い傾向になったため、開花予想日を1日遅らせました。
 「桜のつぼみ調査」では「まだ小さく硬い」つぼみが最も多いものの、一部では「先が黄色に」変化し始めたものも見られました。昨年の同時期のつぼみの生長と比べると、中国は同程度、四国はやや早いペースです。
 開花の時期に影響する3月の気温は平年並の予想で、桜の開花時期も平年並となりそうです。
 3月23日に高知から開花が始まり、24日には広島が続きます。開花から1週間～10日ほどで満開を迎え、3月31日に高知で、4月2日に広島で満開を迎えます。満開時期は平年並で、昨年と同時期かやや遅くなりそうです。
 平和記念公園(広島)では3月25日に開花し、4月1日に満開を迎える予想です。



【九州】 3月23日に福岡で開花 24日には熊本で開花
 九州の桜の開花は平年並の予想です。昨年と比べると同時期の開花となる場所が多くなる見込みです。3月の予想気温が低い傾向になったため、開花予想日を1日遅らせました。
 「桜のつぼみ調査」では、多くのつぼみが「まだ小さく硬い」ものの、1割ほどのつぼみは「先が黄色に」変化が見られました。昨年の同時期の生長と比較しても同程度のペースです。
 開花の時期に影響する3月の気温は平年並の予想で、桜の開花時期も平年並となりそうです。
 3月23日に福岡から開花が始まり、24日には熊本が続きます。開花から10日前後で満開を迎える見込みです。3月31日に福岡で満開となり、4月2日には長崎や熊本でも満開を迎えます。満開時期は平年並で、昨年と同時期から遅い満開となりそうです。
 熊本城(熊本)では3月24日に開花し、31日に満開を迎える予想です。

◇参考:桜開花予想の定義

開花日: 標本木で5~6輪以上の花が咲いた状態となった最初の日

施設内の桜の木(複数)の開花がピークを迎える日

満開日: 標本木で約80%以上のつぼみが開いた状態となった最初の日

施設内の桜の木(複数)の満開がピークを迎える日

※気象庁の観測基準と同じです。

※独自の取材により、施設管理者などの判断を基準としています。

◇参考:桜開花予想の手法

ウェザーニューズでは、これまでに「さくらプロジェクト」に寄せられた200万通以上の桜のリポートおよび桜の名所への独自取材をして得られた実況データを統計的に分析し、実況気温・予想気温のデータをもとに開花日を予測しています。なお、「第五回桜開花予想」は「桜のつぼみ調査」の結果を取り入れ、3月4日に発表を予定しています。

(1) 桜リポートの分析

ウェザーニューズでは、全国各地の一般の方(ウェザーリポーター)と“つぼみ”の段階から桜の生長を見守り、桜の開花状況を観察する取り組み「さくらプロジェクト」を2004年以降、毎年実施しています。全国各地から届くリポートから桜の生長状況を把握し、開花予想に反映しています。

(2) 全国1,300か所以上の桜の名所への取材データ

ウェザーニューズでは、全国の桜の名所1,300か所以上に電話などで独自に取材を行い、桜の生長状況や開花状況を調査しています。取材で得られる調査結果を統計的に分析し、開花予想に反映しています。

(3) 近年の統計データを分析

桜の開花予想を算出する際、統計データが分析の基本データとなります。通常、桜の開花予想には過去30~50年程度の統計データを使用しますが、昨今の平均気温の上昇傾向により、長期の統計データでは正確な開花予想の算出が難しくなってきました。ウェザーニューズでは、気温が上昇傾向にある過去20年間の統計データを基本データとして使用し、各地点の開花予想を算出しています。また、近年の急激な温暖化を考慮するために過去10年の統計データも参考にして分析を行っています。

(4) 最新の気象データをもとに気温の推移と開花予想を算出

桜の開花には、前年からの気温が大きく関係します。桜の順調な開花には、つぼみの生長を促す春の暖かさに加え、つぼみが休眠打破するために、前年の秋から冬の寒さも必要です。また、開花のタイミングは2月後半から3月の気温に大きく影響されます。2月後半から3月の気温が高く、春の訪れが早いほど桜のつぼみの生長は促進され、開花が早まる傾向にあります。一方、開花直前の時期に寒の戻りがあると、寒さが強まった日数だけ開花日が遅れることがあります。寒の戻りによる開花の遅れは、開花時期直前のつぼみ調査や独自週間予報等から予測に反映しています。